



**MORIOKA**  
ROTARY CLUB WEEKLY

第22回例会(12月11日)  
平成28年1月15日発行

クラブ事務所 岩手県盛岡市菜園1丁目10  
川徳デパート内  
例 会 場 同上 TEL(651)1111(代)  
例 会 日 毎週金曜日12時30分～

会 長 岩野 法光  
幹 事 吉江 信博  
会 報 福田 荘介  
クラブ事務局 TEL(653)5682  
FAX(653)5622

Be a gift to the world. '世界へのプレゼントになろう'…………… K. R. ラビンドラン

## 新入会員卓話



### 「最近の電気工事と電力自由化」について

(株)興和電設 専務取締役  
工藤 幸一君

盛岡ロータリークラブに入会させていただき、半年になりました新入会員の工藤幸一です。新人卓話と言うことで指名を頂きまして、会社や業界のこと、電気のことを少しでもお話しさせていただきます。

当社は、昭和28年に岩手弘電社としてスタートし、60年を経過いたしました会社です。歴史の話だけで時間を費やしてしまいますので、今回は省略させて頂きパンフレットをお配りしましたのでこちらをご覧ください。過去の工事実績も多数掲載しておりますが、最近の未掲載の工事として、矢巾にできます岩手県発注の県立療育センター・となん支援学校の移転新築工事があります。

最近の工事傾向としては、災害公営住宅が目につくと思われませんが、非常用発電機の更新/増強、沿岸だけでなく内陸でも病院の新築/改修/移転、これから始まるトンネル照明工事(106号/45号)、LED照明への更新工事(蛍光灯/防犯灯)、太陽光発電(住宅、小出力/メガ)、構内LAN及びLAN上の各種運用管理、特にHEMS/BEMS設備、変わったところで電気自動車(給電タイプ)などがあります。

なおパンフとセットで手ぬぐいを置きましたが、これは東京で布製品を扱う会社の「干支手ぬぐいコンテスト」で昨年グランプリを取りました作品で、娘のデザインです。干支というこ

とで、新年の挨拶などで使用する目的で作りましたが、社長が張り切り過ぎまして、まだ皆さんにお配りできるくらいありましたので、もらってまいりました。来年用も完成しております、一部だけ持ってきました。ご希望の方には来年になりましたら、お届けにあがりますのでよろしく願いいたします。

さて、今話題の電力の自由化ですが、その前に電気工事というものについて、説明させていただきます。電気工事といわれますが2つの顔を持っています。そのため会社には「白い看板」と「黒い看板」の2枚が掲示されています。

- ・建設業法：特定建設業許可（電気工事業）
- ・電気工事業法：登録電気工事業者届出

おそらく建設業法の中の電気工事業というほうが当社への皆様の印象かと思われます。建設業許可は、土木工事・建築工事・電気工事・管工事をはじめ計28許可業種あります。

一方、電気工事業法ですが、電気の供給側(発電・送電)、電気の使用側(住宅・企業等)に大きく分かれます。電気工事業者と言っても、供給側の工事業者、使用側の工事業者と大きく分かれます。たとえば、送電線や電柱に昇ったCM映像などは前者の供給側で、当社は後者の使用側の会社になります。ただし、ユアテックさんは、両方の工事を行う会社です。電力の自由化は、こちらの側の話になります。

業界団体も、この2面性を持っています。電業協会という団体は、建設協会と同じく建設業法(国土交通省)対応で、官公庁(国機関・県・市町村)の入札に参加する会社の集まりです。そして電気工事組合というのは、電気工事業法(経済産業省)対応の電力会社との連絡窓口のような業界団体になります。どちらにも全国組織があります。さらに防災保安協会がありますが、消防設備にかかわる会社の団体になります。なお電気保安協会は、我々から見ると協会というよりも電気設備の保守点検会社になります。

ここから、本題の電力の自由化についての話になります。現状では、やや供給側の説明の資料(HP)や宣伝が多いようなので、使用側寄りの視点でとらえてみました。まず一部誤解もあるようですが、電力の自由化は、来年4月から始まるのではなく、すでに2011年の震災のずっと以前から段階的に始まっています。

太陽光発電等の自然エネルギーのための自由化ではなくて、元々の電力自由化スケジュールに加えて補助金等による自然エネルギー系の発電が途中から加わったということです。このため地域によっては想定以上の発電が見込まれたため、「接続保留」や「出力抑制」というような対応が発生しているものと思われますが、これらは政治的な問題も含め複雑になりますので、使用者側の視点に限定しての内容といたします。

電気を受けるには、変電設備を必要とする高圧受電と変電設備不要の低圧受電の2つがあります(特別高圧除く)。高圧受電は段階的に範囲が広がり、平成17年にはすべてが自由化されています。

来年4月からは、「低圧受電の自由化」で、わかりやすいよう「電力小売自由化」と呼ばれています。これを実現するには、従来の円盤電力メーターを、液晶表示付きスマートメーターに交換することで物理的に可能になります。今までがアナログの計測器だとしたら、CPUとネットワーク内蔵のデジタル計測器に、なります。たとえばカセットテープウォークマンが、スマホみたいなネットワークと繋がる音楽ブ

レーヤーに変わるような変化でしょう。使った電力量を、細かく記録し、ネットワーク経由で契約している電力会社と通信するというのが基本の機能となります。

スマートメーターの交換は無償で、新設や交換にあわせてすでに10月から始まっており、順次交換が進みますが、電気料金メニュー変更や他電力への切替申請をおこなうと、自動的にメーター交換となります。

そしてスマートメーターは双方向の機能をもっているため、交換により太陽光の売電メーター(ユーザー負担)が不要になります。このスマートメーターの工事に関しては、既存の電力会社の工事、実際には電力協力店の会社が行っている交換工事を行っています。

また、スマートメーターは自宅内との通信も可能となるため、各メーカーのスマートメーター対応のホーム分電盤に交換することにより、HEMSと呼ばれる電気の使用状況や電気の制御が可能になります。こちらは電力側ではなく宅内工事となりますので、工事業者さんに有償で依頼する工事となります。

どんな電気料金メニューかは、各電力さんの分野なので省略いたしますが、迷うくらい多彩になるかと思われます。そして、電気を購入する相手は、既存の電力会社さんや新電力だけでは限りません。たとえばですが、ある携帯電話会社が電力とのセット割引コースとして電気を売り、請求は携帯電話と一緒にしたいことになるかと思えます。新電力としては営業して売りたいわけですから、どこと組むのか、どういうサービス提供になるかは未知数です。

ただ注意事項として(個人的意見ですが)心配されるのは、「電話料金/インターネット料金が安くなります」パターンで「電力を切替ませんか?」の営業電話が復活することです。安くなるかは、条件やメニューによって変わるはずですが、「切り替ればお得になります」の一方的な売り込みもありそうなので、じっくりと検討してから契約されることをお勧めします。インターネットプロバイダの詐欺的な切替事件もありましたので同様に電話の操作指示に従っ

て操作したら意図しないサービスを契約させられたみたいなきっかけがないことを願っております。

また、新電力にはイメージ先行みたいな売り込みもありますので、補足しておきます。

たとえば「再生可能エネルギーで発電された電気だけ」が買えるというのは、科学的見地からは半分ウソになります。再生可能に限らず新電力は、既存の電力会社と異なり場合によっては安定供給が難しい会社もあり、参入障壁にならないよう、不足分は自動的に他電力（実際には既存電力会社）が補うということになっており、ユーザーに迷惑がかからないようになっています。極端な例ですが太陽光発電設備しか持たない新電力があれば、昼間以外は融通してもらうことになります。あまり余力の無い新電力での発電機が故障と言うこともあり得ます。既存電力会社さんは安定供給のために予備や点検

ローテーションを組んで運用していますので、こういう所がカバーさせられることになります。

また、電線は新電力と直結できないので再生可能エネルギーの発電した電子そのものでなく、近くの発電所の電子が供給されることになります。直接に受け取るのではなくて、間接的に受け取るので、東京のコンビニで北銀や岩銀の口座から、お金を下ろすイメージですね。このため新電力を応援する、ふるさと納税みたいなものにとらえるべきかと思います。

まだまだ、始まると色々なことが起こるかと思われま。かならずしも使用側のメリットにならない売り込みなどを見てきました。

当社は使用側である皆さんと同じ立場で、インフラ整備をお手伝いする会社として、使用者側の視点に立って今後も進んでいきますので、よろしく願いいたします。

## スポーツで盛り上がる

最近、特に一年が早く感じます。12月2日、飯田橋メトロポリタンホテルエドモントで開催。ほぼフルメンバーの13人が元気に参加。

南部さんから、来年は奥州市を中心に国体が開かれること、4年後のラグビーワールドカップが釜石市でも行われることなどスポーツの話題がだされました。特にラグビーの日本チームの活躍に花が咲きました。早瀬さんからはJR東日本には70チームほどのラグビーチームがあり、高齢のプレイヤーにはタックルしないルールがあるなどの話があり温かい気分になりました。

又母校早大でテニスコーチをしている石井さんからは錦織選手の「ここだけの話」が披露され大いに盛り上がりました。

来年、岩手ゴルフ倶楽部で開かれる「南部杯」で雪辱を期すために練習会をとの声も上がりました。

途中から、上京中の坂本さんが飛び入りされ「クラブ80周年時の皆さんのご協力を」と挨拶がありました。

## ～東京支部 忘年会

それぞれ近況報告があり、美味しい日本料理と岩手の地酒で、話はいつまでも続きました。

エドモントは今年30周年、7年前ここで開催した忘年会が先代の南部さんとの最後の交歓で珍しく酔われた先代をお送りしたことを思い出しながら、それぞれ、イルミネーション輝く街へ消え散会となりました。今年もお世話になりました。

(文責 小西隆昭)



年次総会

「次年度理事・役員について」

駒木 進 次期会長

2016-2017 盛岡 RC ・ 理事及び役員

会 長	駒木 進	幹 事	海野 尚
副会長	熊谷 祐三	副幹事	星 克彦
〃	坂本 広行	〃	平野 佳則
次期会長	飯塚 肇	SAA	白石 茂
直前会長	岩野 法光	副 SAA	藤村 吉隆
クラブ奉仕委員長	吉江 信博	〃	佐藤 仁志
職業奉仕委員長	岡村 弥	〃	大平 騰一
社会奉仕委員長	佐藤 重昭	〃	工藤 幸一
国際奉仕委員長	三田 光男	会 計	菊池 尚
青少年奉仕委員長	高柳 一郎	副会計	藤村 文昭
復興支援特別委員長	長澤 茂		

例 会 報 告

第 22 回例会  
平成 27 年 12 月 11 日(金)

12時30分 開会点鐘

- ・司 会 岩野法光会長
- ・ソング 我らの生業
- ・四つのテスト斉唱
- ・会長報告 岩野法光会長
- ・皆出席バッチ 樋山 桂君 (5年)・勝 雅行君 (1年)。
- ・入会祝 樋山 桂君。
- ・結婚祝 橋本孝史君。
- ・幹事報告 吉江信博幹事

【ニコニコ BOX】

◆平井 滋君…番宣 (ばんせん) です。FM 岩手が毎月第 2、第 4 日曜、朝 8:00 に 2 回放送している「高橋佳代子のハートフルいわて」という 30 分のトーク番組があります。11 月末に依頼があり、酒造組合会長と菊の司酒造社長の立場でとの話で質問予定事項に沿って準備したところ、悪い癖で盛り沢山になってしまいました。2 回分の放送枠を使っても良いと最初に言われておりましたので昨日収録を済ませ、明後日 13 日と 2 週間後の

27 日に放送予定です。日曜の朝、ゆっくりと朝食を召し上がりながらでもお聴きいただければと思います。FM 岩手、13 と 27 日の朝 8:00 です。全国の顔である (高橋) 佳代子姫と 1 時間もお話しできたことにニコニコします。

●メークアップ

盛岡北 R.C.=平賀・星君。盛岡中央 R.C.=佐藤(善)君。盛岡西北 R.C.=岡本・乳井君。盛岡滝ノ沢 R.C.=平野・菊池・田口君。クラブ委員会=藤村(文)・長谷川・掛上・勝・長野・長澤・岡村・米内君。

出席報告  会員数 / 73 名  出席数 / 43 名  出席率 / 62.23%  前々回 / 80.00%

プログラムの  
お知らせ

- ・ 12 月 18 日(金) 年忘れ家族会
- 25 日(金) 特別休会
- ・ 1 月 1 日(金) 祝日休会
- 7 日(休) 新年慶寿の会 (8 日例会変更)
- 15 日(金) 足利良二様 (盛岡善意のガイドの会 副会長 (事務局担当))  
「盛岡を外国人にガイドする楽しみ」
- 22 日(金) 新入会員卓話 早坂靖志会員
- 29 日(金) 新入会員卓話 岡本晃吉会員

- 本号編集担当 / 平野 佳則
- 次号編集担当 / 鳶田 浩二